

機能性食品の適否分析

福岡県、九州大などと連携

【福岡】福岡県は機能性食品の開発支援で九州大学、福岡県久留米市と連携する。国の

「機能性表示食品」制度を生かした開発や販売拡大を進めるのが狙い。開発中の食品の成

分や機能性を大学が調査、同制度への適正を判断して開発戦略を助言する。2015年度

は30件の調査を見込む。相談窓口」に持ち込む。

調査の条件は、福岡県内に事業所を置く企業の開発であることなど。企業は開発案件を久留米リサーチ・パーク(福岡県久留米市)にある「機能性食品開発

その中から機能性表示食品に適する可能性が高いものを九州大学大学院農学研究院が調べる。同大は民間の機関では対応が難しい成分分析についても協力する。